

第24回社会福祉実践家のための臨床理論・技術研修会

# 地域福祉実践の方法と課題

2010年10月16日(土) 10:00~17:00

明治学院大学社会学部附属研究所主催

基調講演 10:00~11:45

## 地域福祉実践の方法と課題

講師：岸川 洋治 (横須賀基督教社会館 館長)

\*基調講演のみの参加も受け付けます(基調講演オープン参加)。

### ●●● . . . 研修会ご案内 . . . ●●●

最近の流行語に「無縁社会」という言葉があります。狭い意味では単身世帯が増えて人と人との「つながり」が希薄化した社会を表現した言葉ですが、広くは地域に暮らしながらも「つながり」を持つことができずに、介護問題、貧困問題、子育ての問題などを一人抱え込んだ社会的状況と理解してもいいでしょう。その中でどのような実践現場、例えば卒業生が多く勤務する施設や相談機関等においても、新たな福祉的課題に挑戦するためには、積極的に様々な地域福祉実践の方法を用いて、「つながり」を作り出しつつ課題解決することが求められているといっても過言ではありません。

この研修会では地域福祉実践に長年取り組んでこられた、横須賀基督教社会館の館長岸川洋治先生からまず基調講演をいただき、地域福祉の概念整理を試みながら、横須賀基督教社会館の実践の方法と課題についてお話しいたします。

また各ワークショップにおいては、介護問題、貧困問題に取り組んでおられる実践から、あるいはボランティア・コーディネーションという特定の手法を切り口として、地域福祉実践の方法と課題に切りこんでみたいと考えています。

この一日が、参加者の実践の発想と幅を広げる起爆剤となることを期待してやみません。

<基調講演講師：岸川 洋治(きしかわようじ)先生のプロフィール>

1969年明治学院大学社会福祉学科卒業。同年、横須賀基督教社会館にコミュニティワーカーとして就職。

1998年西南女学院大学教授、同学長を経て2008年4月より現職。

## ● ワークショップA

### 「地域包括支援センターの取り組みを通して 高齢者領域の地域福祉実践について考える」

講師：川向 雅弘（横浜市下和泉地域ケアプラザ所長）

コーディネーター：杉山 佳子（明治学院大学教授）

地域社会では人と人とのつながりが次第に希薄になってきており、インフォーマルサポートシステムの構築が困難になっています。そのうえ高齢者のニーズは複雑かつ多様になっています。そのような現状の中で、地域包括支援センターでは社会福祉士が必須配置され、ソーシャルワーカーが地域包括ケアという考え方をどのように実践していくかが問われています。そこで働くソーシャルワーカーには利用者のニーズを的確に捉えて支援を行うと同時に、地域社会へ働きかけて福祉コミュニティを形成することが求められていると考えられます。

そのためにはどのような方法があるのか、講師の報告と課題提議、そして参加者のみなさんのグループ討議の中から、高齢者領域での地域福祉実践について一緒に考えていきたいと思っております。皆様の参加をお待ちしています。

## ● ワークショップB

### 「貧困問題への取り組みから地域福祉実践を考える」

講師：藤田 孝典（特定非営利活動法人ほっとポット代表）

コーディネーター：深谷 美枝（明治学院大学教授）

「ほっとポット」はその名の通り、貧困というホットな問題に対するホットで魅力的な実践を展開している実践機関です。ハウジング・ファーストでまず住居を確保する「居住福祉」や、ひとりひとりの生活課題に向き合い対応策を模索し支援を作り上げていく「DIY（自分でやってみよう）」の実践など、かつて、この分野では考えられなかった斬新なアイデアに溢れているといっても過言ではありません。また、その背後にはあくまでも自分たちの福祉の価値を追及しつつ、当事者支援のネットワークを作り上げるという粘り強い「取り組み（たたかい）」があります。

このワークショップにおいては、斬新な実践の紹介をしていただきながら、一緒に幾つかのポイントに焦点を絞り、参加者のみなさんの現場に則して応用を考えてみたいと思います。貧困問題に関心のある方はもとより、理念をどのように大切にしながら実践に取り組むか考えている方、居住福祉や当事者支援のネットワーク作りに関心のある方など、幅広い分野からの参加者をお待ちしています。



## 5) 申込方法

\* 申込受付開始：2010年9月1日（水）より

### ・研修会：

参加希望のワークショップを1つ選び、所定事項（以下）を記入しFAX・Eメールで申込先へお送りください。折り返し振込用紙を送りますので、参加費を入金してください。

参加費入金確認後、受講票を送ります（参加費入金確認をもって申込となります）。定員になり次第締め切ります。

振込控えが領収証となります。改めての領収証発行はできませんのでご了承ください。

### <申込みの所定事項>

■氏名（フリガナ）

■明治学院大学卒業生の場合 卒業年度（西暦）

■所属先

■所属先における職名

■社会福祉実践家としての経験年数

■資格

■所属先住所・郵便番号・TEL・FAX・Eメール

■自宅住所・郵便番号・TEL・FAX・Eメール

◆参加希望のワークショップ？（1日通しの申込みの方は必ずご記入ください）

◆振込用紙・受講票・報告書の発送先？

→ 所属先 or 自宅（どちらか選択してください）

### ・基調講演オープン参加：

TEL・FAX・Eメールで申込先へお申し込みください。

### \* 個人情報の取扱いについて：

明治学院大学社会学部付属研究所では、申込時における個人情報について「学校法人明治学院個人情報保護方針」に副って厳重に管理いたします。これらの個人情報は、明治学院大学社会学部付属研究所の「社会福祉実践家のための臨床理論・技術研修会」ご案内用としてのみ利用いたします。第三者には提供いたしません。

## ◆詳細・申込先◆ 明治学院大学社会学部付属研究所

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp

TEL 03-5421-5204・5205 FAX 03-5421-5205

### <明治学院大学 白金キャンパスへの交通>

東京メトロ南北線・都営地下鉄三田線「白金台駅」「白金高輪駅」、都営地下鉄浅草線「高輪台駅」より徒歩約7分

JR・京浜急行「品川駅」高輪口下車、都バス「目黒駅」行で「明治学院前」下車

JR・東急「目黒駅」東口（ロータリー側）下車、都バス「大井競馬場」行で「明治学院前」下車